

# ハンドボール

## No. 97



日本ハンドボール協会公式記録用紙

No. **A5**  
(16名用)

スローオフチーム **長崎県**

A	<b>愛知県</b>	<b>長崎県</b>	B
合計	37	15	合計

大会名	第67回国民体育大会 志の清流国体		
H.24年	10月5日	会場	飛騨高山公園アリーナ
種別	成年	男女	男
回戦	第1回戦	準決	決リーグ

A **野村 明** (18) **野村 博之** (19) **末松 誠** (9) **山本 亮** (6) **中本 昭人** (7m TC) **城下 和一郎** (5) B

A 愛知県	警告	退場	失格	チームタイムアウト		合計
				前半	後半	
役員A 野村 明						
役員B 野村 博之						
役員C 末松 誠						
役員D 山本 亮						
1 中本 昭人						
2 藤本 純季				正	正	11
3 渡部 仁				正	正	6
4 富田 泰介				T	F	4
5 高橋 海斗				T	T	5
6 石戸 貴幸				T	-	2
7 木切 真一				-	T	1
8 藤田 聖史				-	T	3
9 野村 博之				-	T	2
10 岸川 英彦				-	-	1
11 山本 亮				-	-	1
12 久保 健				-	-	
合計				18	19	37

B 長崎県	警告	退場	失格	チームタイムアウト		合計
				前半	後半	
役員A 城下 和一郎						
役員B 相山 元晴						
役員C 吉川 真一郎						
役員D 濱口 朋幸						
1 徳久 航						
2 前田 浩						
3 野口 聖史					T	2
4 松永 健					-	2
5 松永 健志						
6 岩尾 隆二		X				
7 岩尾 隆二						2
8 岩尾 隆二						
9 小川 直宏						
10 濱口 聖史					T	2
11 吉田 寛					正	7
12 吉田 寛						
合計				9	6	15

タイムキーパー 西田 慶奈 スコアラー 上林 大悟

前半				後半			
A	結果	得点	時間	B	結果	得点	時間
4	1	9	57				
		1	30	1	10	4	19
3	2	2	40				
6	3	3	29				
		3	59	2	10	7	20
		3	44	3	11	8	22
5	4	0	11				
		6	48	4	11	5	21
2	5	8	00				
6 W		10	27				
		10	44	11			
2	6	11	25				
4	7	13	27				
5 W		14	30				
3	8	15	20				
3	9	16	24				
		16	28				
5	10	17	01				
8	11	17	37				
		18	10	5	11	2	33
2	12	18	45				
8 W		19	40				
		20	04	6	4	9	34
		21	08	7	11	2	35
2	13	21	44				
6	14	22	25				
3	15	23	35				
2	16	24	14				
		24	20				
5	17	25	36				
		26	34	8	11		
3	18	27	25				
		29	43	9	7		
18 - 9				37 - 15			

特記事項

マッパサイン 樋口 遼夫 審判員 サイン 北山 力也 審判員 サイン 民田 茂樹

# ハンドボール

ぎふ清流国体ハンドボール競技

## 結果報告

No. 98

大会名	第67回 国民体育大会 ハンドボール競技				
競技日	10月5日 (金)	試合記号	A⑤	回戦	1回戦
種別	成年男子	会場	飛騨高山ビッグアリーナ		
A (都道府県名)			B (都道府県名)		
愛知県			長崎県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
37	18	前半	9	15	
	19	後半	6		
		第1延長 (前半)			
		第1延長 (後半)			
		第2延長 (前半)			
		第2延長 (後半)			
		7mTC			

### 【 戦 評 】

記載者氏名 中島 八郎

成年男子一回戦、実業団混合の愛知と社会人チーム長崎との試合。

長崎県のスローオフで試合開始。開始1分、愛知県4番富田のポストシュートで先取点。すぐに長崎県10番濱口のミドルで追いつき試合が動き始める。8分過ぎまでお互いに点を取り合う試合となった。長崎県のミスが目立つようになり、それを着実に得点する愛知県が17分9対4とリードした。20分、長崎県、11番三宅が連続得点するもなかなか追いつかない。愛知県、6-0ディフェンスの堅い守りで相手のミスを誘い、速攻遅攻等でシュートを着実に決め、リードを広げた。結果、前半18対9で終了した。

後半、2分過ぎまで両チーム得点が無く、3分過ぎ長崎県3番野口のカットインで得点。すぐに、愛知県4番富田が得点する。その後、12分までシーソーゲーム的になり、試合は淡々と進む。16分過ぎに長崎県6番岩尾の退場により、リズムが乱れ愛知県に連続得点をゆるす。13対29と愛知県が大量リードとなった。23分、長崎県11番三宅が得点するも14分ぶりの得点。相手の堅いディフェンスの前に得点出来ず愛知県の一方的試合となった。結果37対15で愛知県が勝利を収めた。